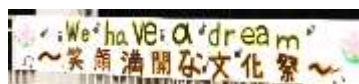


♪1学年合唱 「カリブ夢の旅」

各学年の学年合唱は、10月12日(土)の「創立30周年記念式典」でも披露しました。



創立30周年記念 第31回 文化祭(舞台発表・合唱コンクール) 令和6年11月2日



『We have a dream ~笑顔満開な文化祭~』

♪2学年合唱 「時の旅人」

学年合唱は、9月の初めから毎日のように練習をしてきました。文化祭当日は、最高のパフォーマンスとなりました。



1年B組「COSMOS」

大きな緊張感の中、トップバッターのB組をはじめ、1年生とは思えないぐらいに、どの組も堂々と、伸びやかに発表していました。来年・再来年の合唱が、とても楽しみです。



3年B組「虹」



毎朝聞こえてくる伴奏練習のピアノの音。5時間目の終わりのチャイムに続いて聞こえてくる歌声。少しの時間も惜しんで練習する生徒たちの努力する姿は、日々輝きを増していました。本番では、しっかりした男声に女声が重なった美しいハーモニーが会場に響きました。



2年C組「HEIWAの鐘」

どの組もメッセージ性を表現でき、歌い上げることができました。2年生らしく、男女の声のバランスの良いハーモニーを聞かせてくれました。



1年C組「変わらないもの」



3年C組「友～旅立ちの時」



司会進行は生徒会本部役員

表彰式(学級賞、最優秀指揮者賞、最優秀伴奏者賞、功労者賞)



2年A組「次の空へ」



1年A組「きみにとどけよう」



生徒会本部役員によるオープニングでは、「Dream泥棒」が登場!!



3年A組「決意」



2年B組「キミのもとへ...」



演劇部「ともしびを高く掲げよ」 志野英乃 作

部員6人の部活動ですが、思い切って4人のキャストの脚本を選びました。幸いなことに4人の3年生が夏休みの練習や朝練習にも参加しながら手伝ってくれました。感謝の言葉しかありません。今回、緊急事態宣言が発令され、休校を余儀なくされた高校生が、彼らなりに事態を受け止め、平静を装いながらも悩む姿を描いた脚本を選びました。あれから4年たった今でも、生徒たちの日常生活から、当時の小中学生に与えたコロナの影響の大きさを感じることがあるからです。演劇部の生徒たちは、精いっぱいこの劇を演じ、表現する楽しさや素晴らしさを伝えることができたのではないかと思います。それも原中の生徒や保護者の皆様が暖かく見守ってくださったからだと思います。演劇は観客とともに創るもの。皆さんに大変感謝しております。ありがとうございました。9日(土)に荒川区演劇発表会があります。3年生の生徒にとって、最後の上演になるでしょう。上演する彼ら自身が、最後の最後までより観客に伝わる表現を目指して練習し、悔いを残さない発表をすると信じております。(演劇部顧問 大内恵美子)



♪3学年合唱 「大地讃頌」

合唱コンクールのトリを務める3年生全員による学年合唱「大地讃頌」は、圧巻の一言でした。堂々と歌う姿は、1・2年生にとって憧れの存在です。しっかりと伝統のバトンをつなぎました。



吹奏楽部「フロローグ・マジスティア」他

クラシックステージとポップスの二部ステージ

構成で演奏をお届けしました。今回のステージは聞いている人が全力で楽しめるように、夏休みに取り組んだコンクール曲から流行のポップス曲まで揃えて、たくさんの曲を練習してきました。当日は、文化祭の最後の演目にふさわしく、みんなで気持ちを一つに盛り上がることができました。まさかの、アンコールを2回もいただきましたが、それは生徒たちの演奏が素晴らしかったことを表している何よりの証拠だったと思います。演奏はもちろん、演出・司会・衣装・小道具など全てのことを一から作り上げてきた生徒を心から誇りに思うと同時に、これからはみんなを幸せにできる吹奏楽部であってほしいと期待します。(吹奏楽部顧問 門脇健太)

